

# 戦 評

大会名 岩手県バレーボール一般選手権大会

男子決勝

会場名：東山総合体育館

主審：浅利達也

副審：大山幸司

試合結果

<u>岡崎建設OWLS</u>	<u>2</u>	}	<u>25 - 19</u>	}	<u>0</u>	<u>藤沢クラブ</u>
			<u>25 - 14</u>			
			<u>-</u>			

戦 評 試合時間 0 時間 41 分

男子決勝は、6連覇中の岡崎建設OWLSと初優勝を狙う藤沢クラブとの対戦となった。

第1セットは、1番伊藤を中心に多彩な攻撃を繰り広げる岡崎建設OWLSとサイド攻撃が有効に決まった藤沢クラブが、中盤まで一進一退の攻防を繰り広げた。

終盤、岡崎建設OWLSが9番西村の強打などで一步抜け出し、25-18でこのセットを奪った。

第2セットは、岡崎建設OWLSが、7-6から5番石川の強打などで5連続得点を奪うなど着実にリードを広げる。

対する藤沢クラブは、15番伊藤のレフトからの強打などで追いつがるが及ばず。

岡崎建設OWLSがこのセットも25-14で奪い、7度目の優勝を飾った。

※ 7～10行にまとめること。

戦評者：渡邊博幸

岩手県バレーボール協会 広報委員会